

1月26日(土)親子で味噌づくり体験教室(親園農村環境改善センター 調理室)



★ 3月1日～7日は「子ども予防接種週間」です。

4月からの入園・入学に備えて、必要な予防接種をすませ、病気を未然に防ぐためにも、お子さんの母子健康手帳を確認し、まだ受けていない場合は受けるようにしましょう。なお、受ける場合はかかりつけの医療機関に予約してから受けましょう。
※法定外予防接種は、料金がかかる場合もありますので事前にご確認ください。

健康政策課感染症予防係 TEL (23) 8975

通常業務(平日:月～金曜日) 午前8時30分～午後5時15分

● 主な内容 ●

総合	2～8
春季全国火災予防運動、消防団員募集、住宅除染のお知らせ、デマンド交通事前登録を受付中、広報おおたわらモニター募集 ほか	
イベント特集	8
お知らせ	9～16
天文館・図書館	17
与一伝承館・彫刻周遊	18
ハーモニーホール	19
フォトスケッチ	20

市民憲章 わたしたちは きまりを守り なごやかな家庭をつくり 大田原を住みよいまちにしましょう

市役所総合案内(代表) TEL (23) 1111 大田原市ホームページ <http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>



事業仕分けの結果を踏まえた市の方針

市では、行政改革を推進する一方策として、昨年9月29日、30日の2日間をかけて20事業の事業仕分けを実施しました。

その結果、7事業が「不要・凍結（ゼロベース見直しを含む）」、10事業が「市が改善して実施」、3事業が「市が現行どおり実施」という仕分け人の判定をいただきました。

この結果を受けて、事業仕分け対象事業の所管課では、仕分け時の指摘事項を中心に事業のあり方について検討を重ね、次のとおり今後の方針が決まりましたのでお知らせします。



問い合わせ
A 2階
総務課行政改革係

TEL (23) 11111

事業名と検討結果 (): 所管課 < > : 事業仕分けの結果 【 】: 事業仕分け結果を受けての市の方針

1. 広報おおたわら発行事業(情報政策課) <市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】

- ①現在ある広報紙掲載の基準を見直します。
- ②広報紙の全戸配布は難しいため、コンビニに置くなどして、より広く市民の皆さんに情報が届くように改善します。
- ③広報紙の電子ブック化に取り組み、ホームページを含めた広報のインターネット配信を充実させます。
- ④現在月2回の広報発行を月1回とし、内容の再構築を図ります。
- ⑤現在年度初めに配布している広報用保存ファイルの必要性を検討します。

2. 防犯灯維持管理事業(危機管理課) <市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】

- ①防犯灯の最終的な設置目標基数を設定し、整備・管理の際の基準を作成します。
- ②教育委員会で作成した通学路危険箇所マップ等を参考にして、効果的に防犯灯設置の推進ができるように改善します。
- ③電灯の維持管理費がかからないエスコ事業(民間資金活用型)を活用し、電球のLED化を進め、コストを削減します。

3. 市有バス運行事業(財政課) <不要・凍結(ゼロベース見直しを含む)> ⇒ 【事業の廃止】

- ①平成25年度から廃止します。

4. 健康長寿都市推進事業(健康政策課) <市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】

- ①健康長寿都市推進委員会補助金の内容を見直します。
- ②健康長寿都市推進委員会は、業務委託せずに従前どおり直営で実施し、委員会の事務局は従前どおり継続して市が受け持ちます。
- ③現在実施している事業内容を精査し、健康長寿につながる事業を更に検討します。
- ④平成25年度は、一部事業の開催日を日曜日とし、さらに来場者からのアンケートを実施し、平成26年度以降の開催曜日を検討します。

5. 社会福祉協議会補助金(福祉課) <市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】

- ①補助対象経費を見直し、適正化します。
- ②現在複数ある社会福祉協議会の介護保険事業所の集約化を検討します。
- ③地域福祉事業については、他の法人がなく民間委託ができないため、従前どおり社会福祉協議会が実施します。
- ④ボランティア登録後の団体の活動に対しては、引き続き情報提供に努めます。

6. 子宝祝金支給事業(子ども幸福課)

<不要・凍結(ゼロベース見直しを含む)> ⇒【ゼロベースで見直して市が実施】

- ①子育て支援の政策として実施するのではなく、純粋な祝金として継続して支給していきます。

7. 元気老人対策事業(高齢者幸福課) <市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】

- ①名称の変更などの工夫を行い、老人クラブへの加入促進を図ります。
- ②老人クラブ連合会への補助金交付を、金額の基準を含めて見直します。
- ③高齢者ほほえみセンターについては、地域の要望と立地条件を精査し、引き続き計画していきます。
- ④利用対象者の少ない事業であっても、高齢者が安心した生活が送れるように引き続き実施します。

8. 資源ごみ回収事業(生活環境課) <市(現行どおり)> ⇒ 【現行どおり継続実施】

- ①現行どおり継続して実施します。

事業名と検討結果 () : 所管課 < > : 事業仕分けの結果 【 】 : 事業仕分け結果を受けての市の方針	
9. 塵芥収集事業(生活環境課)	<市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】
①入札参加業者数を更に増やし、競争原理が反映されるように改善します。 ②契約年数・地区割についてのメリット・デメリットを分析し、今後の委託業務に反映させるように改善します。	
10. 上水道会計営業補助金(水道課)	<市(現行どおり)> ⇒ 【現行どおり継続実施】
①現行どおり継続して実施します。	
11. 特産地育成事業(農政課)	<不要・凍結(ゼロベース見直しを含む)> ⇒ 【ゼロベースで見直して市が実施】
①現在の特産地育成事業を4事業に分離し、それぞれの政策を立て直します。 ②補助対象者・団体が、かたよらず特定されないように改善します。	
12. 森林病虫害防除事業(農林整備課)	<市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】
①「松くい虫防除」業務については、指名入札業者数を増やし、競争原理が反映されるよう改善します。 ②「松くい虫防除」業務については、森林組合に移管せず、引き続き市の業務として取り組んでいきます。 ③「イノシシ対策」については、協議会から個人への補助金を、市から直接補助金を支出できるように要綱を整備し、補助金の支出が透明性の高いものとなるように改善します。	
13. 勤労者総合福祉センター運営事業(商工観光課)	<不要・凍結(ゼロベース見直しを含む)> ⇒ 【ゼロベースで見直して市が実施】
①現在の指定管理者である「大田原市管理公社」の指定期間(平成25年度末まで)終了をもって勤労者総合福祉センターを廃止します。 ②平成26年度以降は公民館施設に完全移行します。 ③現在施設内にある財団事務所(指定管理者)を、管理運営に従事する職員を残して移転します。	
14. 文化振興事業(文化振興課)	<不要・凍結(ゼロベース見直しを含む)> ⇒ 【ゼロベースで見直して市が実施】
①現在実施している4事業について、事業内容を抜本的に見直します。 ②現在市が行っている実行委員会・協議会の事務局を、委託も含めて市以外の団体で行うことを検討します。 ③事業ごとの受益者負担を検討します。 ④従前どおり補助金交付団体への補助を継続していきます。	
15. 公園管理事業(都市計画課)	<不要・凍結(ゼロベース見直しを含む)> ⇒ 【ゼロベースで見直して市が実施】
①大田原市管理公社への業務委託をゼロベースで見直した結果、平成25年度から管理公社が一般財団法人となることにより、市からの職員派遣がなくなり人件費のコスト縮減が図られ、民間業者と比較しても安価で委託できるため業務委託を継続していきます。	
16. 市営住宅管理事業(建築住宅課)	<市(現行どおり)> ⇒ 【現行どおり継続実施】
①現行どおり継続して実施します。	
17. 小・中学校スクールバス運行事業(教育総務課)	<市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】
①スクールバスの運行业務および社会科見学等で学校が利用するバスについては、すべて業務委託とし、コストの削減を図ります。	
18. 小・中学生コンピュータ整備事業(学校教育課)	<市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】
①コンピュータ整備に際しての実態把握を行い、方針・目標を見直し、成果の測定・改善に努めます。	
19. 体育奨励事業(スポーツ振興課)	<市(要改善)> ⇒ 【改善して継続実施】
①現在市が行っている実行委員会・協議会の事務局を、委託も含めて市以外の団体で行うことを検討します。 ②大田原マラソン大会参加費を見直し、同時に経費を削減することにより、市の負担が軽減されるように改善します。 ③各種団体への補助基準を作成します。 ④各担当課と連携し、大会の実施により、市全体が活気づくしかけを検討します。	
20. 屋内温水プール管理事業(スポーツ振興課)	<不要・凍結(ゼロベース見直しを含む)> ⇒ 【ゼロベースで見直して市が実施】
①現在の指定管理者である「大田原市管理公社」の指定期間(平成26年度末まで)終了後は、管理公社を含んだ公募での指定管理者選定を検討します。	

「消すまでは 出ない行かない 離れない」 平成24年度全国統一標語

春季全国火災予防運動 3月1日(金)～7日(木)

春先になると、風の強い日が多く、空気が乾燥した日が続くため、火災が多く発生しています。

この時季を迎えるにあたり、火災予防思想を一層普及して火災の発生を防止し、高齢者などの死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐため、「春季全国火災予防運動」が展開されます。

重点目標

- ・ 林野火災予防対策の推進
- ・ 住宅防火対策の推進
- ・ 放火火災、連続放火火災予防対策の推進

※全国的に火災による死亡事故が多発しています。逃げ遅れを防止するためにも、「住宅用火災警報器」を設置しましょう。

サイレンの吹鳴

春季火災予防運動期間中に、サイレンを吹鳴します。火災の発生と間違えないようにご注意ください。

●吹鳴期間

3月1日(金)～7日(木)

●吹鳴時間

午前7時、午後6時に15秒間

■問い合わせ

大田原地区広域消防組合

大田原消防署

TEL (22) 3152

消防署黒羽分署

TEL (54) 1144

消防署湯津上分署

TEL (98) 3235



消防団員募集

大田原市消防団では、一緒に愛するまちを守ってくれる仲間を募集しています。

自分が育ったまち、自分が暮らすまち、自分が働くまち、そして子どもたちが育っていくまち。そんなかけがえのない大切なまちを、一緒に守りませんか。

仕事をしながら、地域の安全と安心のため力をあわせる消防団員。地域を知るあなただからできることがあります。あなたも地域防災の要として活動してみませんか。

今後、各地区消防団が消防団員の勧誘のため、ご家庭を訪問することがありますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

なお、入団に関することは、最寄りの消防本部、または分署へお問い合わせください。

■問い合わせ

大田原地区広域消防組合

消防本部総務課総務消防係

TEL (22) 3004

消防署黒羽分署

TEL (54) 1144

消防署湯津上分署

TEL (98) 3235

住宅除染のお知らせ

市では、住宅除染の受付を行っています。除染作業を実施する前に生活環境における空間線量率の測定を行いますので、除染対象となる住宅をお持ちの方は申し込みをしてください。

●除染対象の住宅

- ・ 除染対象区域内の住宅
- ・ 除染対象区域外の中学生以下の子どもが居住している住宅

●申込要件

- ・ 戸建て住宅の場合 住宅の所有者、所有者の同意を得た居住者
- ・ 集合住宅の場合 所有者、管理組合、所有者の同意を得た管理会社

●受付期限 3月11日(月)

●申込方法

「住宅の空間線量率測定・除染申込書兼同意書」に必要事項を記入。押印の上、危機管理課へ郵送で申し込み。

※「住宅の空間線量率測定・除染申込書兼同意書」は、危機管理課、各支所・出張

所および各地区公民館で配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。詳細については、広報おたわら12月



15日号と一緒に配布した「住宅除染のお知らせ」をご覧ください。

●住宅除染受付事務所の設置

「住宅の空間線量率測定・除染申込書兼同意書」の受付について、住宅除染受付事務所を開設し、「いであ(株)」に委託しています。

大田原市住宅除染受付事務所
フリーダイヤル
TEL 0120・027561

■問い合わせ 東 2階

危機管理課放射線物質汚染対策係
TEL (23) 5722

市内一部のコンビニエンスストアに「防災ハザードマップ」を設置

市内一部のコンビニエンスストアのご協力をいただき、店頭に広報おたわらと防災ハザードマップを設置しています。

ぜひハザードマップを手に取り、日ごろから防災意識を高め、いざという時の災害に備えましょう。

●設置店舗(市内店舗のみ)

- ・ セブンイレブン
- ・ ファミリーマート
- ・ ローソン
- ・ サンクス
- ・ ミニストップ
- ・ サンマート大田原店
- ・ モンマートひのや
- ・ Yショップ(有)大森百貨店

■問い合わせ 東 2階

危機管理課防災係
TEL (23) 1115



大田原市臨時職員(身体障害者手帳の交付を受けている方)の募集

市では、身体障害者手帳の交付を受けている方で、平成25年度の臨時職員の任用を希望される方を募集します。

●募集職種、人数

事務補助 若干名

●募集要件

身体障害者手帳の交付を受けている方で、職員の介助なしに事務従事・通勤が可能な方

●職務内容

事務補助一般(窓口案内業務、郵便物発送業務、データ入力業務、文書作成業務など)

●勤務条件など

- ①勤務場所 市役所仮設庁舎などの公共施設
- ②勤務時間 原則として平日の午前8時30分から午後5時15分まで ※配属部署によっては、勤務日や勤務時間が異なる場合があります。
- ③賃金 原則として月額6000円(通勤賃金加算あり)
- ④保険 原則として健康保険、厚生年金保険、雇用保険加入

●登録から任用まで

募集要件に該当する方は、登録台帳に登録され、その中から書類審査、面接などを経て必要に応じて任用されます。

※台帳に登録されても必ず任用され

るとは限りません。

●任用期間

6カ月以内(6カ月経過後、さらに6カ月以内で更新する場合があります。)

●受付場所、募集期間など

- ・場所 総務課人事係
- ・時間 午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)
- ・期間 2月15日(金)～28日(木)

※郵送の場合は2月28日消印有効

●応募に必要な書類など

- ①平成25年度臨時職員登録票(身体障がい者用、総務課で配布)
- ②写真(帽子をとって正面から上半身を写したものを、縦横3cm)
- ③身体障害者手帳の写し(氏名、生年月日、障害の級別、障害名が記載された部分)
- ※②③を総務課に持参して、その場で配付する①の用紙にご記入ください。

※募集のお知らせは、市ホームページにも掲載しますので、①の用紙はホームページから印刷することもできます。

※郵送でも受付可。その際は、封筒の表に「臨時職員応募」と朱書きし、

- ①の書類に②の写真を貼付し③を添えて郵送してください。

■申し込み・問い合わせ

〒324-8641 大田原市本町1-4-1 大田原市総合政策部総務課人事係 TEL (23)8702

がんばる中学生を応援！土曜学習室

市内の中学校では11月～2月の期間で、中学3年生を対象に「土曜学習室」を開催しています。今年度は市内3校で、土曜日の午前中に学習会を実施しています。開設科目や実施方法は学校でそれぞれ異なりますが、先生方や大学生がボランティアとして生徒たちの学習支援を行っています。

実施校 

- 大田原中学校
- 金田南中学校
- 佐久山中学校

大学生がボランティアティーチャーで参加(金田南中学校)



1月19日(土)に開催された「土曜学習室」の様子を紹介します。金田南中学校では、白鷗大学教育学部の2名の女子大学生にボランティアティーチャーとして参加していただいています。当日は数学と理科の講座が行われていました。高校受験を間近に控え、中学生は真剣に学習に取り組んでおり、積極的に質問する様子が見られました。

1時間目は、33名の生徒が2つの教室に分かれて、数学の問題に取り組んでいました。数学の先生とともに、大学生が生徒たちの間に入って熱心に指導していました。

生徒からは「丁寧に説明してくれるので、分かりやすいです。」「どんどん声をかけてくれるので、質問しやすいです。」という感想が聞かれ、休み時間も学生さんの周りに生徒が集まって質問していました。



中学校の先生は専門性を生かし教科のポイントを押さえた指導をされ、そこに丁寧に生徒に寄り添う大学生がいて、とても温かい雰囲気にもまれた金田南中学校の土曜学習室でした。

市内の各中学校では、土曜学習室以外にも、授業外の時間を有効に活用し学習の補充に取り組んでいます。昼休み、放課後、長期休業など、各学校の工夫された取り組みはさまざまです。生徒たちにとっては学力の向上や進学という現実的な目標もあります。また、生徒一人ひとりの目標を実現するための学力の保障は、生徒の心の安定・成長にも大切な視点とされています。

■問い合わせ 学校教育課学校教育係 TEL (98)7113

黒羽・川西・両郷・須賀川地区 デマンド交通(予約型バス) 事前登録受付中!!

～ご家族皆さんで、登録はお早め～

前号でお知らせしたとおり、デマンド交通(予約型バス)を利用するためには、事前の登録が必要です。4月の運行開始に向けて、現在、事前登録の受付を行っています。

●登録方法

1月11日付で自治会を通して配布した「大田原市デマンド交通利用登録票」に必要事項を記入の上、直接窓口にお持ちいただくか、郵送、FAXで提出してください。

【直接お持ちいただく場合】

生活環境課、黒羽支所総合窓口課 いずれかにご提出ください。

【郵送、FAXの場合】

次の宛先またはFAX番号にお送りください。

〒324-8641
大田原市本町1-4-1
大田原市生活環境課交通対策係
FAX (226)8923

※手元に登録票がない方は、生活環境課または黒羽支所総合窓口課でお渡しいたします。

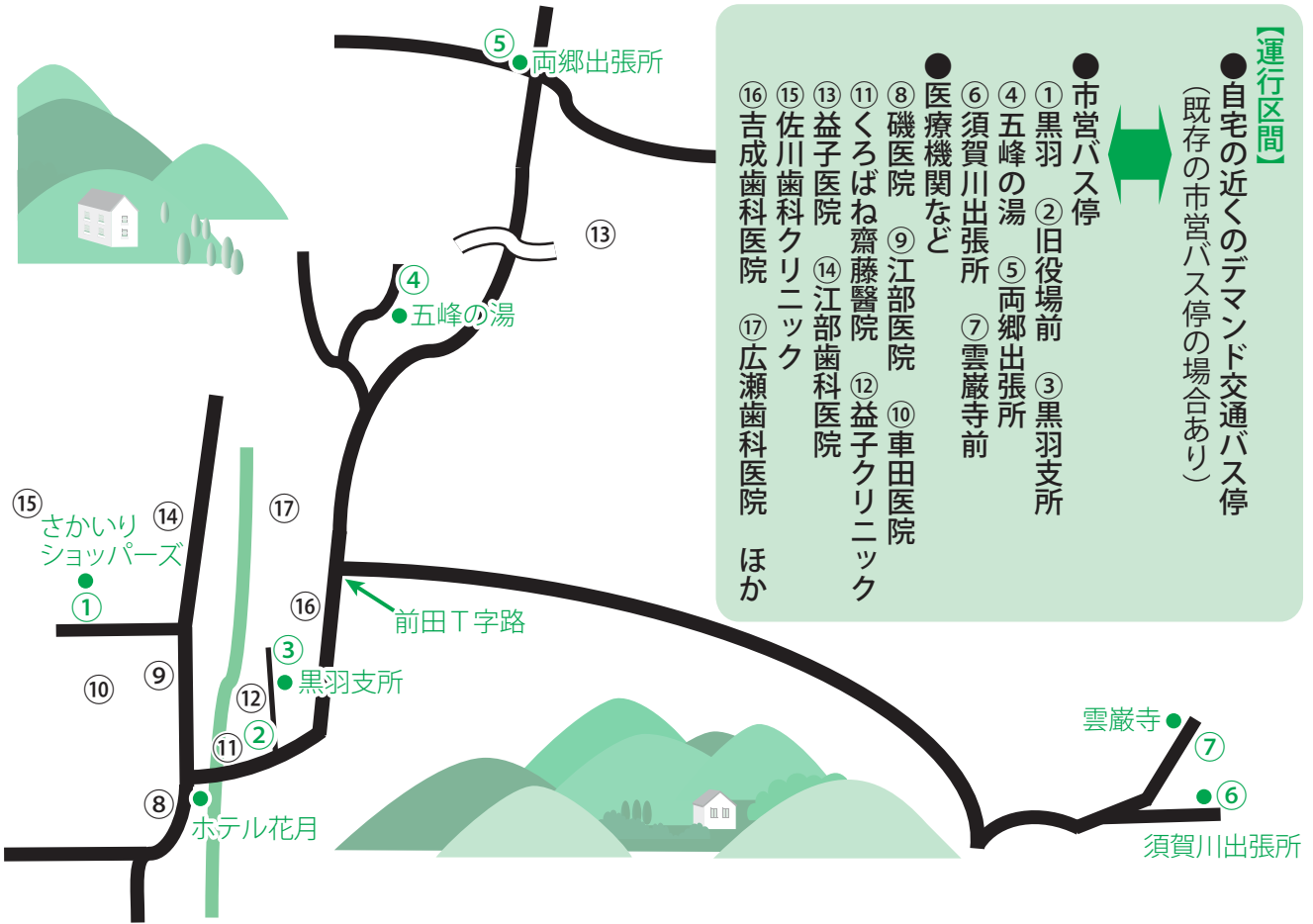
デマンド交通とは

(1)運行区間 下図のとおり

【運行区間】

●自宅の近くのデマンド交通バス停
(既存の市営バス停の場合あり)

- 市営バス停
- ①黒羽 ②旧役場前 ③黒羽支所
- ④五峰の湯 ⑤両郷出張所
- ⑥須賀川出張所 ⑦雲巖寺前
- 医療機関など
- ⑧磯医院 ⑨江部医院 ⑩車田医院
- ⑪くろばね齋藤醫院 ⑫益子クリニック
- ⑬益子医院 ⑭江部歯科医院
- ⑮佐川歯科クリニック
- ⑯吉成歯科医院 ⑰広瀬歯科医院
- ほか



デマンド交通用ワゴン車

(2)運行日

日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く、毎日運行

(3)運行時間

車が車庫(黒羽支所周辺)から出発する時間は次のとおりです。

- ①午前7時30分 ②午前9時30分
- ③午後0時 ④午後1時30分
- ⑤午後3時30分

行きも帰りも①～⑤の時間で予約をしてください。

(4)利用料金(片道)

- ・大人 300円
- ・高・大学生 200円
- ・小・中学生 150円
- ・乳幼児 無料
- ・65歳以上(市民証提示) 150円
- ・障害者(大人、高・大学生・身障者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳提示) 150円

(5)事前登録

デマンド交通を利用するためには、事前の登録が必要です。運行開始後も登録できます。

(6)利用するときは電話(FAX可)で予約
デマンド交通を利用するためには、電話予約(FAX可)が必要です。オペレーターがお伺いします。予約は、利用日の7日前から運行時間の1時間前まで可能です。ただし、午前7時30分出発の便は前日の夕方までに予約してください。なお、現在は予約できません。予約センターの電話番号(FAX番号)はあらためてお知らせします。

4月からの市営バス11路線
※()は起点と終点

- ① 佐久山・親園線
(ふれあいの丘〜那須赤十字病院)
- ② 金田方面循環線
(大田原市役所〜金田地区〜大田原市役所)
- ③ 野崎方面循環線
(那須赤十字病院〜野崎地区〜那須赤十字病院)
- ④ 那須塩原駅線
(那須塩原駅〜国際医療福祉大学・道の駅那須与一の郷)
- ⑤ 大田原市内循環線
(大田原市役所〜西那須野駅)
- ⑥ 金丸線
(道の駅那須与一の郷〜那須塩原駅)

⑦ 雲巖寺線
(雲巖寺前〜那須塩原駅)

⑧ 須賀川線
(黒羽〜石畑)

⑨ 黒羽・佐良土線
(黒羽〜なががわ水遊園)

⑩ 蛭田・湯津上線
(やすらぎの湯〜那須赤十字病院)

⑪ 佐久山・野崎線
※9月30日までは実証運行
(ふれあいの丘〜野崎駅)

○ 運行日
①、②、③、④の一部、⑪
↓休日および年末年始を除く毎日
④の一部、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩
↓年末年始を除く毎日



現行の市営バス

「黒羽線」「湯津上線」

東野バスの路線に移行します。

○市営バス「黒羽線」

東野バス「黒羽・福祉大・五峰の湯線」

← 東野バス「馬西・小西線」

○市営バス「湯津上線」

← 東野バス「馬西・小西線」

← 東野バス「馬西・小西線」

那須赤十字病院(那須日赤)への路線バス乗り入れ

次の路線は那須赤十字病院に乗り入れます。

- (1)市営バス
 - ① 佐久山・親園線
 - ② 金田方面循環線
 - ③ 野崎方面循環線
 - ④ 那須塩原駅線
 - ⑤ 大田原市内循環線
 - ⑥ 蛭田・佐良土線
- 路線により、1日の乗り入れ本数は異なります。また、同一路線でも乗り入れる便と乗り入れない便があります。
- (2)東野バス(1日1往復)
①「西那須野駅⇄黒羽(黒羽方面)」
②「西那須野駅⇄小川(湯津上方面)」
- 市営バスおよび東野バス料金**
【乗車1回あたり】
・大人、高・大学生 200円

- ・小・中学生 100円
- ・乳幼児 無料
- ・65歳以上(市民証提示) 100円
- ・障害者(大人、高・大学生・身障者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳提示) 100円

市営バス「黒羽線」「湯津上線」をご利用の皆さんへ 定期券購入時のお願ひ

4月1日から現行の市営バス「黒羽線」と「湯津上線」は、東野バスの路線に移行します。

現在「黒羽線」「湯津上線」を定期券でご利用になっている方は、4月1日以降、東野交通の定期券が必要になります。「黒羽線」「湯津上線」をご利用の方で、今後市営バスの定期券を購入される場合は、1カ月の定期券を購入していただくようお願いいたします。

なお、4月1日以降の東野交通の料金は、定期券料金も含め市営バスと同額になります。ご協力をお願いします。

東野交通の定期券販売所については、あらためてお知らせします。

問い合わせ **A** 1階

生活環境課交通対策係
TEL (23) 88332

広報おたわらモニター募集

市では、「広報おたわら」に対する市民の皆さんのご意見などを基にして、より良い紙面をつくるため、「広報おたわらモニター」を次のとおり募集します。

●内容 「広報おたわら」に対する評価、要望、意見などをお聞きします。

※会議への出席は、4月1日の委嘱状交付、説明会のみ。要望、意見

は郵便またはメールでお送りいただけます。

●任期 4月から1年間

●応募資格

市内にお住まいの20歳以上の方

●募集人員 10人

●応募方法

3月1日(金)までに電話でお申し込みください。応募者多数の場合は抽選になります。

■申し込み・問い合わせ A 2階

情報政策課広報広聴係 TEL (23) 8700

農家民宿を開業してみませんか？

～大田原市のファンと一緒に作りましょう～

大田原市では、グリーン・ツーリズム事業の一環として「農家民宿」を開業してくれる農業者を募集しています。

農家民宿とは、農業者が自宅の一部を活用して宿泊施設とし、宿泊客に農作業や郷土料理づくりなど農業・農村体験を楽しんでもらうことです。

農業者にとって農家民宿を開業するメリットは、特別なおもてなしをしなくても宿泊客と一緒に普段の生活をしていただくだけで、副業として収入が得られることです。また、宿泊客と交流をすることでメンタル面も充実できると考えられます。

農家民宿は、宿泊客に農業や地域を良く知ってもらうことができ、大田原市のファンとなってくださる方も現れ、地域活性化にもつながっていきます。

農家民宿を行うには旅館業営業許可が必要ですが、国による規制緩和が行われているので、許可を取得しやすくなっています。さらに、市が許可申請の事務手続きを全面的にご協力しますので、ご安心ください。

興味がある方は、ぜひお問い合わせください。



イメージ

■問い合わせ

大田原グリーン・ツーリズム推進協議会事務局 (商工観光課内)

TEL (23) 8709

日帰り体験ツアーパッケージ ～冬でも楽しめる体感・体験～

ツアー1



- 日時 3月2日(土) 午前9時30分～午後3時30分
- 集合場所 天鷹酒造(蛭畑2166)
- 内容 老舗の酒蔵・天鷹酒造酒作りを実際に体験。ランチ・お土産「スパークリング日本酒」付き
- 定員 20名 ●参加費 3,500円

ツアー2

- 日時 3月16日(土) 午前9時30分～午後3時30分
- 集合場所 前田牧場ファーマーズカフェ(若草1-761)

- 内容 6次産業・循環型農業体験。昼食は前田牧場で今回特別に「薬膳しゃぶしゃぶ」を披露します。午後は今話題のハワイアンヨガ(@古民家)と一緒に心も体もきれいになろう！
- 定員 12名 ●参加費 6,500円

●申込方法

2月15日(金)午前8時30分から電話で申し込み

■申し込み・問い合わせ

株式会社大田原ツーリズム TEL (47) 6759

(株)大田原ツーリズム ツーリズムファンド募集

●対象事業および分配原資 グリーン・ツーリズム事業および特産品

などの販売事業の売り上げの一部

●資金使途 人件費の一部

●1口出資額 3万円(最大5口まで)

●特典

大田原ツーリズムが企画するファンド購入者向けプログラムなどの参加割引(50%割引)

営業者が開発する大田原市特産物を活用したオリジナル商品を口数ごとに期間中1回贈呈

(3000円相当 送料込み) ●会計期間および分配 2013年4月1日～2020年3月31日

●注意事項 売上に応じ分配額が決まるため、原価割れすることもあります。

●申込方法 インターネットのみ

●http://www.musicsecurities.com/ から「大田原グリーン・ツーリズムファンド」をご選択ください。

■問い合わせ

株式会社大田原ツーリズム TEL (47) 6759

info@otawaragt.co.jp

【選挙人名簿の閲覧状況】

番号	閲覧年月日	閲覧申出者の氏名 (法人の場合は、その 名称、代表者または 管理人の氏名)	法人の場合は 主たる事務所の 所在地	利用目的の 概要	閲覧に係る選 挙人の範囲
1	平成 24 年 2月 20 日	時事通信社 代表取締役社長 中田 正博	東京都 中央区銀座 5-15-8	世論調査の ための対象 者抽出	第 5 投票区 108人
2	平成 24 年 9月 25 日	代表取締役社長 西澤 豊	東京都 中央区銀座 5-15-8	世論調査の ための対象 者抽出	第 5 投票区 108人
3	平成 24 年 11月 30 日	朝日新聞社 報道局世論調査部 部長 中西 豊樹	東京都 中央区築地 5-3-2	世論調査の ための対象 者抽出	第25投票区 7人

本市における平成24年1月4日
から12月28日までの選挙人名簿の閲覧
状況について、公職選挙法第28条の
4第7項および公職選挙法施行規則
第3条の4の規定により、次のとお
り公表します。

選挙人名簿閲覧状況の公表

住まい・暮らし

問い合わせ
選挙管理委員会事務局
TEL (98) 3767

米粉・パン作り講習会に
参加しませんか？

くらしの会では食の安全・安心、
米の消費拡大などを考えるため、米
粉・パン作り講習会を開催します。関
心のある方はぜひご参加ください。

日 時 3月14日(木)
午前9時～午後1時30分

場 所 大田原東地区公民館

参加資格 市内在住の方

定 員 30名(先着順ですが、初
めて参加する方を優先します)

参加費 200円(材料費)

持参品 エプロン、三角巾

申込方法

3月1日(金)午前8時30分から、
生活環境課市民生活係 TEL (23) 8
706へ電話で申し込み。

問い合わせ

大田原市くらしの会会長 菊池
TEL (22) 6194

土・日・祝日・夜間の漏水、
水道工事に関する問い合わせは、
「大田原管工事工業協同組合」へ

大田原地区
TEL 090・7234・4462

湯津上地区・黒羽地区
TEL 090・2157・1513

3月の相談の窓口

総合行政相談

問い合わせ

情報政策課広報広聴係 TEL (23) 8700

行政相談委員が国の行政全般についての相談や意見・
要望を受け付けます。

◆大田原地区

日時 3月25日(月) 午前10時～午後3時

場所 大田原市福祉センター 相談室

TEL (23) 0223

◆湯津上地区

日時 3月6日(水) 午後1時～4時

場所 佐良土多目的交流センター 研修室

TEL (98) 3715

◆黒羽地区

日時 3月19日(火) 午前9時30分～正午

場所 黒羽・川西地区公民館 第2会議室

TEL (54) 0184

人権相談

問い合わせ

総務課総務法規係 TEL (23) 1111

人権擁護委員が名誉・信用の侵害、差別・いじめに関
する相談を受け付けます。

◆大田原地区

日時 3月18日(月) 午前9時30分～正午

場所 大田原市福祉センター 相談室

TEL (23) 0223

◆湯津上地区

日時 3月6日(水) 午後1時～4時

場所 佐良土多目的交流センター 研修室

TEL (98) 3715

◆黒羽地区

日時 3月19日(火) 午前9時30分～正午

場所 黒羽・川西地区公民館 第2会議室

TEL (54) 0184

市民無料法律相談

予約・問い合わせ

総務課総務法規係 TEL (23) 1111

弁護士が無料で相談に応じます。予約が必要ですので、
総務課総務法規係まで電話でご予約ください。

※原則として同じ内容を何度も相談することはできません。

日時 3月27日(水) 午後1時30分～4時

場所 大田原市福祉センター

申込 3月21日(木)～26日(火)

午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日除く)

公正証書(法律)無料相談

予約・問い合わせ

大田原公証役場 TEL (23) 0666

遺言の公正証書、土地建物・金銭の貸借、離婚給付、
会社設立定款などについて、公証人が無料で相談に応
じます。予約が必要ですので、公証役場まで電話でご
予約ください。

日時 3月27日(水) 午前10時～正午

場所 大田原市福祉センター

申込 午前9時～午後5時(土・日除く)

栃木県交通事故相談

問い合わせ

交通事故相談用電話 TEL (23) 1556

交通事故における損害賠償や示談交渉などについての
相談を専門の相談員が受け付けます。

日時 毎週水・金曜日 ※2/20(水)は除く

午前9時～午後4時

場所 栃木県庁那須庁舎内那須県民相談室

相談日は、祝日などにより原則と異なっている場合がありますので、
ご確認のうえご相談ください。

自殺予防いのちの電話フリーダイヤル

自殺予防相談(死にたい、死のうと思っている。生きて
いる意味など。また、周辺にこのような人がいる時な
ど。)

日時 毎月10日の午前8時～11日の午前8時(24時間)

相談番号(フリーダイヤル)※通話料金無料

TEL 0120(738)556

■栃木いのちの電話相談(通常)※24時間365日

TEL 028(643)7830

●健康おおたわら塾●

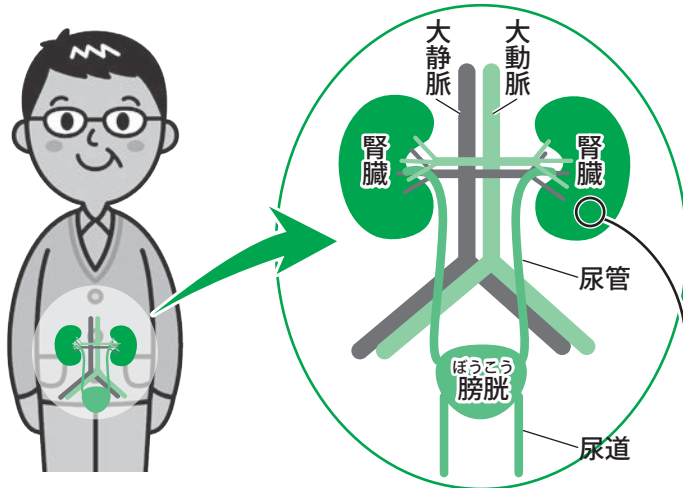
「あなたの腎臓は健康ですか？」

■相談・問い合わせ 東 1階
健康政策課成人健康係
☎(23)7601

●毎年3月の第2木曜日は「世界腎臓デー」です。

今、世界中で腎臓が悪くなって、透析を受ける人が増加しています。そのため、腎臓病の早期発見と治療の重要性を広めるために「世界腎臓デー」が定められました。健康おおたわら塾では、今月と来月の2回に渡って、「腎臓」をテーマにお届けします。

●腎臓の仕組みと働き



腎臓は、腰の上あたりに2つ（左右1個ずつ）あり、ソラマメのような形をしています。1つの重さが約150gあり、にぎりこぶしくらいの大きさをしています。

《働きその1》

老廃物を排泄する。

腎臓は、血液をろ過して尿をつくります。体内のいらなくなった老廃物や毒素を排泄します。

《働きその2》

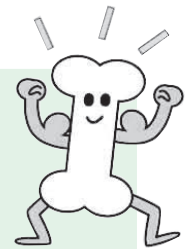
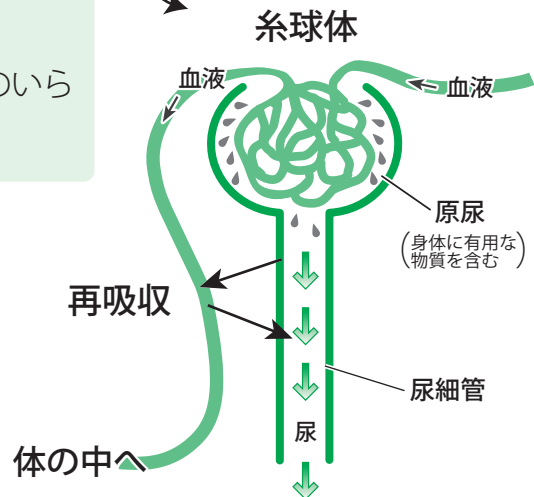
体内の水分量と電解質をコントロールする。

栄養分や電解質など、体に必要な成分を再吸収して体に戻します。水分や塩分は体に必要なだけ再吸収します。

《働きその3》

ホルモンを分泌する。

- ①赤血球をつくるホルモン(エリスロポエチン)を分泌します。
- ②血圧を一定に調整するホルモン(レニン)を分泌します。
- ③ビタミンDを活性化し、カルシウム、リンの吸収を助けます。(骨を強くする)



毎日、腎臓には血液が約150ℓ（お風呂1杯分）流れています。そこで血液がろ過され、そのうち1%が尿になって、体の外に排泄されます。150ℓの1%なので、1日の尿量は1.5ℓになります。ただし、暑かったり、たくさん水分を取った時など、その日の状況によっても尿量は変わります。腎臓は、その時の状況に合わせて尿量の調節もしています。

では、腎臓が悪くなると、どうなるのでしょうか？

（「●腎臓の仕組みと働き」の図を見ながら、お読みください。）

腎臓に流れてきた血液は、まず糸球体（毛細血管の集まり）を通り、血液中の老廃物をろ過して尿のもと（原尿）をつくります。《働きその1》

このうち、体に必要なものは再び尿細管で再吸収され《働きその2》、その後膀胱へと送られ、尿として体の外へ排泄されます。

腎臓の働きが悪くなると、尿酸、クレアチニンなどの有害物質が排泄されず、血液中に溜まります。また、体に大切な糖やタンパク、赤血球が尿中に出ることがあります。

さらに、ホルモンを分泌すること《働きその3》ができなくなるため、貧血、高血圧、骨粗しょう症になることがあります。

●腎臓の働きをみる指標

《尿検査》

○尿たんぱく（腎臓に障害があるかどうかわかる）

【基準値：-・±】

◎尿潜血（腎臓や泌尿器系に障害があるかどうかわかる）

【基準値：-・±】

《血液検査》

◎血清クレアチニン（症状が出る前に腎臓の変化がわかる）

【基準値：0.79mg/dl未満】

◎尿酸（血管の内皮障害がわかる）

【基準値：7.0mg/dl未満】

◎eGFR（糸球体ろ過量：腎臓の働き具合が予測できる）

【基準値：60(ml/分/1.73m²)以上】



※基準値：人間ドック健診成績判定および事後指導に関するガイドライン作成委員会

※「○」は国で指定された項目、「◎」は大田原市独自の項目です。

●eGFR=糸球体ろ過量

「eGFR=糸球体ろ過量」は、どれだけ腎臓の働きが低下しているのか推測できる指標です。血清クレアチニンの検査値と年齢・性別を使い、推算式にに入れて算出します。

eGFRで腎臓の機能を推測することができますが、腎臓の障害をみるためには、尿たんぱくなど、ほかの検査項目も大切な指標となります。腎臓の働きをみる指標全体で腎臓の機能を確認しましょう。

※次回健康おおたわら塾では、慢性腎臓病や腎臓をいたわるポイントについてお伝えします。

《平成25年度 大田原市民健康診査申し込み開始》

大田原市の基本健診では、国で指定された検査項目以外にも、慢性腎臓病の予防につながる検査項目を独自に追加しています。

慢性腎臓病とは、腎臓の働きが慢性的に弱っている状態をいいます。腎臓は、いったん機能が弱まると自覚症状もなくひそかに進行していくため、早期発見、早期治療が重要です。

健診を受け、自分の腎臓の状態を知って、腎臓病を予防しましょう。

休日の午前9時～午後5時
にかかりたいとき ▶ **3月の休日当番医**

日(曜日)	当番医	所在地	電話番号
3日(日)	江部医院	黒羽向町 60	(54)0013
10日(日)	山の手岡くりにつく	山の手 2-21-10	(20)2251
17日(日)	鎌田浅香医院	浅香 3-3-9	(22)2703
20日(水)	木戸内科クリニック	美原 2-2831-153	(20)3200
24日(日)	車田医院	大豆田 457-24	(54)0062
31日(日)	だいなりハビリクリニック	紫塚 3-2633-10	(20)3102

■休日当番医・那須地区夜間急患診療所・救急当番病院に関する問い合わせ
健康政策課健康政策係 **東1階**
TEL (23)8704
平日 午前8時30分～午後5時15分

【休日当番医診療時間】
午前9時～午後5時

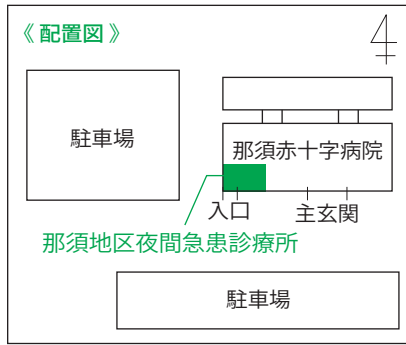
事前に当番医療機関に電話をしてから受診してください。
また、やむを得ず変更になる場合があります。

夜間に比較的軽い症状で
かかりたいとき ▶ **那須地区夜間急患診療所**



- 那須郡市医師会の医師が交替で、入院の必要のない、かぜなどの比較的軽症な患者の診療を行います。
- 診察の結果、詳しい検査や入院が必要な場合は、救急当番病院と連携をとり対応します。

- 電話番号** 0287(47)5663
- 診療日** 毎日
- 診療時間** 午後7時～午後10時
- 受付時間** 午後6時30分～
- 診療科目** 内科・小児科
- 所在地** 大田原市中田原 1081-4 (那須赤十字病院1階)



※場所は那須赤十字病院への併設ですが、那須赤十字病院とは別の医療機関になります。

夜間・早朝に比較的重い
症状でかかりたいとき ▶ **救急当番病院**



曜日	病院群輪番制病院 (一般)	曜日	小児救急当番病院 (小児)
日	那須赤十字病院	日	那須赤十字病院
月	菅間記念病院	月	国際医療福祉大学病院
火	那須中央病院	火	那須赤十字病院
水	菅間記念病院	水	国際医療福祉大学病院
木	那須中央病院	木	那須赤十字病院
金	菅間記念病院	金	国際医療福祉大学病院
土	国際医療福祉大学病院	土	国際医療福祉大学病院

- 診療時間** 午後5時30分～翌朝午前8時30分
- 診療を受ける時は事前に救急当番病院に電話をしてから受診してください。
- 那須赤十字病院** 中田原 1081-4 **TEL 0287(23)1122**
- 那須中央病院** 下石上 1453 **TEL 0287(29)2121**
- 菅間記念病院** 那須塩原市大黒町 2-5 **TEL 0287(62)0733**
- 国際医療福祉大学病院** 那須塩原市井口 537-3 **TEL 0287(37)2221**

お子さんが急な病気やけがで心配なとき、
家庭での対処方法などをアドバイスします。 ▶ **電話相談**

【とちぎ子ども救急電話相談】

- 相談時間 毎日 午後7時～午後11時(平成25年4月から、相談時間が午後6時～午後11時に変更になります。)
- 電話番号 局番なしの #8000 ダイヤル回線の場合は **TEL 028-600-0099**

とちぎ医療情報ネット ◆病院や診療所を受診するにあたって、役立つ情報を提供します。
◆初期救急の実施状況や連絡先が確認できます。



- ホームページ <http://www.qq.pref.tochigi.lg.jp/>
- モバイル版 <http://www.qq.pref.tochigi.lg.jp/kt/>

国際医療福祉大学病院 健康教室開講

当院では、2008年より胃や大腸の腫瘍に対して、医師・看護・栄養・リハビリ・薬剤・事務が連携して、腹腔鏡下手術を用いた「5 Days Discharge Program(5DDP術後5日間で退院する治療プログラム)」を実施し、入院期間の短縮や医療費の削減、患者さまの負担軽減に貢献しています。

健康教室では、本プログラムの概略と具体的に何が優れているかをわかりやすく解説します。

●日時 3月9日(土)
午後3時～4時30分

●場所 国際医療福祉大学病院 B棟5階講堂

●テーマ 「胃、大腸手術の常識はこう変わる」

●講師 鈴木裕 教授(外科上席部長)

●定員 200名

●参加費 無料

●申し込み方法 左記まで電話で申し込み
国際医療福祉大学病院総務企画課
TEL 0287(39)3060

福祉のお仕事ミニ二面談会

●日時 2月28日(木)
午後1時～3時30分

●場所

那須塩原市健康長寿センター
(那須塩原市南郷屋5-163)

●内容

・ミニ二面談会 事業所の採用担当者に仕事内容や応募条件などを直接聞くことができます。

・相談コーナー 県社協福祉人材・研修センターのスタッフが、福祉の仕事に関する相談に応じます。

●参加費 無料(入退室自由)

●問い合わせ

栃木県社会福祉協議会
福祉人材・研修センター
TEL 028(643)5622

保健センター教室・相談

●乳幼児健康相談

管理栄養士・保健師・看護師が子育てについての相談をお受けします。

●日時 3月6日(水)
午前9時30分～11時15分

●場所 大田原保健センター

●内容 身長と体重測定、育児相談

●持ち物 母子健康手帳

●問い合わせ 東1階
子ども幸福課母子健康係
TEL (23)8634

●もぐもぐごっこく教室

5カ月～離乳食完了期を対象とした離乳食の進め方・調理法を学ぶ教室です。事前に電話予約が必要です。

●日時 3月7日(木)
午前10時～11時30分

●場所 大田原保健センター

●内容 講話、実習(デモンストラーション)

●持ち物 母子健康手帳

●問い合わせ 東1階
子ども幸福課母子健康係
TEL (23)8634

子育て

ひとり親家庭の皆さまへ
小・中学校新入生に記念品を配布します

●対象児童

大田原市内に3カ月以上住んでい

て、今年4月に小・中学校に入学予定の母子家庭・父子家庭の児童、または両親以外の方に養育されている児童

※市税などの滞納がある場合は対象になりませんのでご注意ください。

●記念品

子育てチケット 7000円分

●申込方法 2月28日(木)までに、左記まで直接申し込み(土・日・祝日を除く)

●配布時期 3月中旬

●申し込み・問い合わせ 東1階
子ども幸福課子育て支援係
TEL (23)8932

子育て支援情報

●問い合わせ 東1階

子ども幸福課子育て支援係

TEL (23)8932

<2月15日(金)～3月15日(金)>

●生後4カ月すぎの赤ちゃんから就学前までのお子さんと保護者の親子交流の場です。

子育てサロン ★開設時間 9:00～12:00	
子育てサロンかねだ (金田北地区公民館)	開設日 火曜日
子育てサロンのぞき (うずばアットホーム)	開設日 木曜日
子育てサロンかわにし (川西高齢者ほほえみセンター)	開設日 月・水曜日
つどいの広場 ★開設時間 9:00～14:00	
つどいの広場 県北体育館 (県北体育館幼児体育室)	開設日 火・木・金・2/16・3/9
つどいの広場 さくやま (旧さくやま保育園)	開設日 月・水・金・2/23
子育て支援センター ★開設時間 9:00～12:00、13:00～16:00	
すみよし子育て支援センター (子育てプラザ館内) TEL (23)8728	開設日 月～金曜日
しんとみ子育て支援センター (しんとみ保育園内) TEL (22)5577	
ゆづかみ子育て支援センター (ゆづかみ保育園内) TEL (98)3881	
くろばね子育て支援センター (くろばね保育園内) TEL (59)1077	



【お願い】施設の利用にあたっては、ケガや事故防止のため、お子さんから目を離さないようお願いします。

すべては子どもたちの未来のために 平成24年度 発達障害セミナー

子どもたちへの早期からの支援を通して、すべての子どもたちが楽しく生き生きと生活できる社会を目指し、次のとおり講演会を開催します。

日 時 3月2日(土) 午後2時～4時(午後1時30分受付開始)

場 所 国際医療福祉大学
O棟101教室

演 題 「発達障害のある子どもたちへ」
「コミュニケーション支援」

講 師 塩川 宏郷氏
プロフィール 1987年自治医科大学卒
小児科医 福島県の僻地医療に従事後、自治医科大学とちぎ子ども医療センター子どもの心の診療科立ち上げに尽力。2008年から外務省医務官として東ティモール日本大使館勤務後、2010年から東京少年鑑別所医務課勤務。

対象

幼稚園・保育園・小学校中学校のお子さんをもつ保護者、教職員、大学生、興味関心のある方など

定 員 300名
入場料 無料

申込方法 【各園・各学校の保護者】
2月20日(水)までに各園・各学校を通じて申し込み。

【一般】

2月25日(月)までに、学校教育課学校教育係まで電話・FAX・メールのいずれかにより申し込み。土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで受付。
※当日参加も可能。
※乳児を除く小学校低学年までの無料託児サービスあり。ご希望の方は2月13日(水)までにお申し込みください。

申し込み・問い合わせ
学校教育課学校教育係
TEL (98)7113
FAX (98)7123
gakkou-kyouiku
@city.ohatawara.tochigi.jp



布ぞうり製作体験 参加者募集

日 時 3月2日(土)・3日(日) 午前10時～午後3時(お昼休憩あり)

場 所 道の駅研修室

定 員 両日とも15名
参加費 2500円(材料代込み)

申込方法 2月15日(金)から道の駅那須与一の郷まで電話または直接申し込み。定員になり次第締め切り。2日(土)で完成できないときは翌日も参加できます。

持参品 ハサミ、物差し、洗濯ばさみ5個、座布団、縫い針

申し込み・問い合わせ
道の駅那須与一の郷
TEL (23)8641

ブルーベリー剪定講習会 受講者募集

ブルーベリーの収穫の前に、剪定植え替えをしっかり行い、良い実をたくさんつけさせましょう。

日 時 2月24日(日) 午前の部 午前10時～1時間程度
午後の部 午後1時～1時間程度

場 所 道の駅研修室

講 師 農産物直売所会員

参加費 無料
その他 申し込み不要

問い合わせ
道の駅那須与一の郷
TEL (23)8641

勤労青少年ホーム(ジヨイフル館)受講生募集 第1期講座(4月～7月)

対象者 おおむね35歳までの方で、市内在住、在勤、通学の方優先

申込方法 受付期間内に勤労青少年ホームの窓口へ直接申し込み。
※定員になり次第締め切り(定員に満たない場合は随時受付)

※複数講座受講可能(人気講座につきゴルフとヨガは同時受講不可)

※電話、代理人による申し込み不可
※申込者が5人未満の講座は中止

受付期間 3月11日(月)～3月29日(金)

受付時間 午後0時30分～午後8時
(土・日・祝日を除く)

講座・教室名	講師名	曜日	開講時間	回数	定員	開始日	教材費
茶道	植竹 宗榮	火	午後6時30分～8時30分	18	20	4月9日	3,800円
テニス	橋本 篤治	火	午後7時30分～9時30分	10	25	4月16日	2,000円
華道	瀬尾 草萌	水	午後6時30分～8時30分	12	20	4月17日	9,000円
ゴルフ	田口 博満	木	午後6時30分～8時30分	10	15	4月18日	500円
フィットネス太極拳	竹内 祐子	水	午後7時～9時	10	15	5月8日	500円
着付	平山 久子	木	午後7時～9時	12	13	5月9日	500円
ヨガ	中園 美菜子	金	午後7時～9時	10	25	5月10日	500円
料理	藤掛 清子 千本 博美	月	午後6時30分～8時30分	15	15	5月13日	10,000円
英会話	アーバン 美貴子	火	午後7時～9時	10	15	5月14日	500円
ベリーダンス	大戸 淳子	火	午後7時～9時	10	15	7月23日	500円

※開館は午後0時30分から
その他 受講料は無料ですが、教材費のほかに傷害保険(3000円)の加入手続きが必要になります。

問い合わせ
大田原市勤労青少年ホーム
TEL (22)6878

第21回黒羽文化協会 ステージ部門発表会「春の会」

日時

3月3日(日) 午前10時〜午後4時
(午前9時30分開場)

場所

大田原市ピアートホール

内容

大正琴・謡曲・コーラス・民謡・
日本舞踊・フラダンス・尺八・餅
つき唄 など

入場料

無料

主催

黒羽文化協会文化祭実行委員会
(春の会運営委員会)

問い合わせ

黒羽文化協会事務局(文化振興課内)
TEL (23) 8718

平成25年度 栃木県立大田原東高等学校 定時制課程生徒募集

募集定員

普通科40名(男女)

出願期間

3月12日(火)〜14日(木)

受付時間は午前9時〜午後3時

※14日(木)は正午まで。

※郵送の場合は、3月12日(火)必着。

出願書類

- ・ 入学者査料納付票
- ・ 入学願書
- ・ 受検票

※その他必要に応じて提出する書類
・ 自己申告書

- ・ 中学校卒業後5年以上を経過した志願者の志願理由書
- ・ 海外帰国者・外国人等特別措置適用申請書
- ・ 中学校卒業証明書
- ・ 作文による受検許可願

※用紙は各中学校にありますので、出身中学校にお問い合わせください。

中学校卒業後5年以上を経過した方(平成19年3月以前の卒業や県外中学校出身の方は、県立大田原東高等学校に請求してください)。

出願方法

中学校長が、出願に必要な書類に「調査書」を添えて提出してください。

・ 中学校卒業後5年以上を経過した志願者は、「調査書」の提出は必要ありません。「中学校卒業証明書」と「中学校卒業後5年以上を経過した志願者の志願理由書」を添えて、本人が県立大田原東高等学校に出願できます。

学力検査期日

3月18日(月)午前9時集合

学力検査内容

国語・社会・数学・理科・英語について基礎的な事項を総合して行います。配点は各100点。

作文による受検

平成25年4月1日現在で満20歳以上の志願者については、高等学校長の判断により学力検査を行わず、作文をもってこれに代えることができます。作文による受検を希望

する志願者は、「作文による受検許可願」を「入学願書」とともに提出してください。

合格発表

3月22日(金) 午前10時

出願先・問い合わせ

栃木県立大田原東高等学校
〒324-0053

大田原市元町1-5-43

(大田原女子高等学校と同じ)

TEL (22) 2808

産業

農業体験特別コース じゃがいも作り参加者募集

内容

収穫までの作業体験

日時

- ① 播種作業
3月24日(日)午前9時〜
- ② 草取り作業
5月19日(日)午前9時〜
- ③ 収穫作業
6月30日(日)午前9時〜



場所

倉骨地内圃場

定員

20名

参加費

1000円

申込方法

※詳細は後日参加者に連絡。

申し込み

2月25日(月)午前8時30分から、
電話またはFAXで住所・氏名・
生年月日・電話番号を明記の上、

農業公社まで申し込み。
申し込み・問い合わせ
(財)大田原市農業公社
TEL (23) 4834
FAX (23) 4857

とちぎ就職支援合同面接会

県および栃木労働局では、県内で就職を希望している方を対象に「とちぎ就職支援合同面接会」を開催します。

日時

3月1日(金) 午後1時〜4時

場所

ホテル東日本宇都宮
(宇都宮市上大曾町492-1)

参加企業

50社程度。2月下旬に、とちぎの就職支援サイト「WORK WORK とちぎ」のホームページでお知らせします。

http://www.tochigi-work2.net/

参加方法

- ・ 事前の予約は必要ありません。
- ・ 履歴書を複数ご持参の上、当日直接会場にお越しください。
- ・ 事前にハローワークで求職登録をしてください。

問い合わせ

県産業労働観光部
労働政策課雇用対策担当
TEL 028(623)3224



ふれあいの丘天文館だより

天体写真講座「デジタル一眼レフカメラでパンスターズ彗星を撮る」参加者募集!

パンスターズ彗星が3月9日〜14日の夕方、肉眼でも見える大きさで見ることが出来ます。

そのため、デジタル一眼レフカメラがあれば、望遠鏡など専用の機材を使わなくても簡単に撮影することが可能です。

一生に一度の彗星を写真に収めてみませんか。

(当日の天候によって内容を一部変更することがあります。)

●日時

・1回目

2月23日(土) 午後6時〜8時

・2回目

3月2日(土) 午後6時〜8時

●場所

ふれあいの丘天文館

●対象

中学生以上で、デジタル一眼レフカメラ一式(三脚、レリーズ含む)を所有しており、2回講座を受講可能な方。中学生、高校生は保護者同伴。

●定員

10名

●参加費(2回分の入館料として)

・中学生1名 2000円

・大人1名 6000円

「パンスターズ彗星観望会」参加者募集!

14〜15年ぶりに肉眼でも見える明るい彗星を3月中旬に見ることが出来ます。

予想通りになれば10度以上の尾を肉眼でも見ることが出来るでしょう。

天文館で説明を聞いて、毎日家で見られるのもよいと思います。

双眼鏡をお持ちの方は持ってきてください。

※雨天曇天時は中止

●日時

3月9日(土)〜15日(金)

午後5時30分〜7時

●場所

ふれあいの丘東側芝生広場

●対象

小学4年生以上

(中学生以下は保護者同伴)

●定員

各日60名

●参加費

小学生1名 1000円

大人1名 3000円

(入館料として)

【各イベント共通】

●申込方法

電話または直接ふれあいの丘天文館で申し込み。

●受付時間

午前9時〜午後9時

●申し込み・問い合わせ

ふれあいの丘天文館

TEL (28)3254



図書館だより

*図書館のホームページ上で、蔵書の予約ができます。パスワードなどの登録は図書館カウンターに申請してください。
<http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/9,421,36,148.html>

大田原図書館

TEL (23) 4560

開館時間 平日 9:30~18:30
土日祝 9:30~17:30

♪ピノキオおはなし会♪

- 日時 3月3日(日)、17日(日) 午後2時〜3時
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演者 ピノキオ会員のみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ・紙しばい・工作など

♪子どものつどい♪

- 日時 3月9日(土) 午後2時〜3時
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演者 ガールスカウトのみなさん
- 内容 ブックトーク・紙芝居・工作など

♪平成24年度大田原市立図書館講演会♪

- 日時 3月16日(土) 午後1時30分〜3時
- 会場 大田原市那須与一伝承館 多目的ホール
- 講師 児童文学作家 村中 李衣 氏
- 講演会 「絵本の読みあい」について
- 対象 学生、一般(参加費無料)
- 申し込み 3月13日(水)までに大田原図書館カウンターまたは電話で申し込み

黒羽図書館

TEL (59) 0855

開館時間 平日 9:30~18:30
土日祝 9:30~17:30

♪コアラおはなし会♪

- 日時 3月10日(日) 午前11時〜11時45分
- 会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 出演者 おはなし会コアラのみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ・紙しばいなど

湯津上庁舎図書室

TEL (98) 7037

開館時間 平日 9:00~17:00
土日祝 9:00~17:00

3月の図書館カレンダー

○休館日

★大田原図書館
★湯津上庁舎図書室

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

★黒羽図書館

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月の統計

施設区分	種別	入館者(1日平均)	個人貸出利用者数(1日平均)	貸出点数	
				本	CD・ビデオ
大田原		13,845人(554人)	6,554人(262人)	33,006冊	4,900点
黒羽		2,844人(129人)	1,321人(60人)	5,752冊	1,156点
湯津上		1,130人(45人)	146人(6人)	404冊	56点



那須与一伝承館通信〈第25回〉

○豊臣秀吉朱印状

今回は那須与一伝承館が収蔵する資料の中から豊臣秀吉朱印状を紹介いたします。

本品は、天正十五年（一五八七）に書かれたものと推定される、豊臣秀吉（一五三七〜九八）が那須資晴に宛てた書状です。

内容は以下のとおりです。「卯月（四月）十二日の書状を今月十五日に拝見しました。手紙の趣旨のとおり「小田原のことを厳しく「詰置」いた（取り囲んだ）上は、必ず「氏直」の首を刎ねるつもりです。そうであるならば、「八州」の「城々」は「見聞」のとおりである（落城している）ので、「路次」にその煩いはありません。必ず近々参陣するように。なお委細は増田長盛（一五四五〜一六一五）が申し上げます、と記されています。

つまり小田原城（現在の神奈川県小田原市）を包囲した秀吉が、資晴に対して、必ず北条氏直（一五六二〜九一）の首を刎ねるとの決意を述べ、自軍への参陣を促していたことがわかります。しかしながら資晴は参陣せず、その結果、秀吉から所領を没収され、佐良土館（現在の大田原市佐良

土）に蟄居することとなりました。現在、本品を展示しております。ぜひこの機会にご覧ください。

○豊臣秀吉朱印状

卯月十二日書状今月十五日令披見候、如來意小田原事嚴被詰置之上、急度可被刎氏直首儀勿論候、然者八州城々爲如見聞之條、路次無其煩候、定而近日可爲参陣候間、其節可被仰聞候、尚増田右衛門尉可申候也、
（長盛）
 天正十五年五月十五日
 （豊臣秀吉）
 印
 那須太郎とのへ



豊臣秀吉朱印状
 （那須家所蔵・当館寄託）

■問い合わせ

那須与一伝承館
 TEL (20) 0220

彫刻

市内で作られた作品とその作者

周遊 51

このコーナーは、「那須野が国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介いたします。

この作品はふれあいの丘入口の十字路から見て、福原小学校の400m程先にある休憩所に設置してあります。



船のような流線型の両端を切り取ったような形の枠の中に、多面体が5つはまっています。多面体の側面は平らに彫られていますが、表と裏の中心はそれぞれ凹凸を付けた仕上がりになっています。枠もまた、凸凹を付け、柔らかな印象を与えるように仕上げられています。

Navigator (航海者)

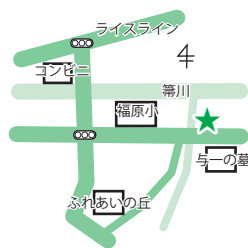
ジェシー サリスベリー
 Jesse Salisbury アメリカ 2004年

彫刻の作者は、自らを「案内人」とよんでいます。これは、彼が「石を彫り進む作業は、一つの石の無限に広がる可能性を行く旅」であると考え、ジェシー サリスベリー 氏 ていることに由来します。石は自らの有り様を自分で変えることができませんので、彼のような「案内人」がつくことによって、石自らが望む形をとるための旅をする旅人になることができます。だから作者は、旅を終えた（望んだ形になった）石を航海者と名付けました。



作者はアメリカ出身のジェシー・サリスベリー氏。コルビー大学を卒業後、個展やグループ展を経て、宮崎空港現代彫刻展やニュージーランドのテ・クペンガ国際石彫シンポジウムなどに参加しました。

設置場所案内図(★印)



■問い合わせ

文化振興課文化振興係 TEL (23) 8718

那須野が原ハーモニーホール これからの 催し物のご案内

チケット好評発売中

●那須野が原ハーモニーホール合唱団 第7回定期演奏会

日時・会場 3月3日(日)
午後2時開演/大ホール
チケット 200円(小・中学生無料)
全席自由 ※入場は就学児以上とさせていただきます。

【演奏予定曲目】

- ①ホームソングメドレー
♪花♪荒城の月♪浜辺の歌
- ②木下牧子アカペラセレクションより
♪うたをうたうとき♪ロマンチストの豚♪夢みたものは
- ③ハーモニーホール世界の歌シリーズ(韓国編)
- ④みんなのうたより
♪帰ってきたヨッパライ♪地球は回るよ
- ⑤MAGNIFICAT(マニフィカート)ジョン・ラター作曲

【出演】

指揮/片岡 真理 ピアノ/藤本 美玲
MAGNIFICAT(マニフィカート)特別アンサンブル
ソプラノ/山田 幸
フルート/林 康郎 クラリネット/林 淳子
ホルン/鈴木 克博 ハープ/高久 美穂
ティンパニー/前田 広樹
パーカッション/黒須 理絵

●第16回演劇講座発表会

日時・会場 3月10日(日)
午後2時開演/小ホール
チケット 200円(中学生以下無料)
全席自由 ※未就学児も入場できます。

【発表予定演目】「吉四六昇天」阪田 寛夫・作

●那須フィルハーモニー管弦楽団 第14回定期演奏会

日時・会場 3月17日(日)
午後2時開演/大ホール
チケット 1,000円(小・中学生無料、要入場券)
全席自由 ※入場は就学児以上とさせていただきます。

【出演】海老原 光(指揮)、佐野 良太(ピアノ)

【演奏予定曲目】

- ♪ブラームス：大学祝典序曲 作品80
- ♪ドヴォルザーク：ピアノ協奏曲 ト短調 作品33
- ♪シューマン：交響曲第4番 二短調 作品120

●ハーモニーホールフェスティバル8 舞踊のつどい

日時・会場 3月24日(日)
午後2時開演/小ホール
チケット 200円
全席自由

【出演】坂東伎十次会、由貴舞の会、藤扇流雅宴会

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 3月7日(木)午前9時～
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 3月9日(土)午前9時～
一般電話予約 3月11日(月)午前9時～

●サマー・フレッシュ・コンサート

日時・会場 6月15日(土)
午後3時開演/小ホール
チケット 一般 3,000円(友の会 2,700円)
全席指定 小・中学生 500円

※那須野が原ハーモニーホール友の会会員招待事業
(200席/要予約)
※入場は就学児以上とさせていただきます。

【第1部】

第81回日本音楽コンクールファイナリストコンサート

【出演】バイオリン/会田 莉凡 ピアノ/江沢 茂敏
クラリネット/川上一道 トランペット/篠崎 孝
声楽/松原 友

【第2部】

那須野が原ハーモニーホール
・ゆかりのアーティストコーナー

【出演】チェロ/金子 鈴太郎(那須塩原市出身)
【曲目】バッハ：無伴奏チェロ組曲第4番BWV1010
無伴奏チェロ組曲第3番BWV1009

※6月15日(土)同日に、ホールロビーにて
「那須塩原市の洋画家 星 功展」を開催いたします。



金子 鈴太郎
(那須塩原市出身)

～那須野が原ハーモニーホールからの お知らせ～

・2月27日(水)、28日(木)の2日間は館内清掃のために臨時休館いたします。
貸館およびチケットの予約・販売などの業務もお休みさせていただきます。

・パイプオルガン設置工事のため、4月1日(月)から11月30日(土)までの8カ月間は、大ホールが使用できません。

何かとご不便をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

■問い合わせ 那須野が原ハーモニーホール ☎(24)0880
大田原市本町1-2703-6 (9:00~17:00) 🌐 <http://www.nasu-hh.com/>



1月10日 太子祭
(大田原神社)

建設業者の仕事始めとして大田原神社境内で開催。建設業に関係のある職人が烏帽子(えぼし)・狩衣(かりぎぬ)の装束で、鋸(のこ)・手斧(ちょうな)などの道具を使った儀式を行い、一年間の無事を祈願しました。



フォト
スケッチ
PHOTO SKETCH



1月12日 大田原花市
(市役所通り)

新春の恒例行事である花市が大田原、佐久山、黒羽の市内3地区で開催されました。佐久山花市はあいにくの雪でしたが、花市の会場では多くの出店が軒を連ね、ダルマや色鮮やかなお飾り、造花などの縁起物を買求める大勢の人たちでにぎわいました。



1月26日 男女共同参画講演会
(大田原市総合文化会館ホール)

市民の海外研修報告会と併せて、男女共同参画講演会が開催されました。元NHKアナウンサーの村上信夫氏を講師に迎え、聴き方、話し方、会話の間の取り方などについて「うれしい言葉の種まきをして、次世代に伝えることが必要」と穏やかに語り、会場の観客を魅了しました。



1月28日 八溝山周辺地域定住自立圏構想
関係市町長会議
(カシマウェディングリゾート)

八溝山周辺地域定住自立圏構想に向けて検討を進めている2市6町(大田原市、那須塩原市、那須町、那珂川町、福島県棚倉町、矢祭町、埴町、茨城県大子町)の市町長が集まり、大田原市中心市宣言書案について了承しました。定住自立圏構想とは総務省が推進するもので、大田原市は3月議会でその中心的役割を担う「中心市宣言」を行います。

1月30日 ザゼンソウ
(北金丸ザゼンソウ群生地)

1月下旬の晴天に北金丸のザゼンソウ群生地にて撮影。当日はすでに花も見られましたが、緑色の芽も確認でき、2月下旬の見ごろに向けて、胸躍らせる風景でした。



『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は情報政策課広報広聴係 ☎(23)8700までご連絡ください。